

令和7年度予算見積調書

課室名：産業創造課
担当名：技術支援担当
内線：3777

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P35	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業	一般会計	商工費	商工業費	経営指導費	企業経営支援費
事業期間	令和2年度～ 令和7年度	根拠法 令	農林水産物及び食品の輸出に関する法律	針路分野施策	111102稼げる力の向上 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsゴール SDGsターゲット 9-1, 9-2, 9-3, 9-4

1 事業概要

食品製造事業者及びサプライチェーンを構成する事業者が、政府機関が定める輸入条件への対応及びISO、GFSI承認規格、有機JAS、ハラール、コーチャ等の認証及びロット数の確保などの輸出先のニーズに対応するための支援を行う。

食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備支援事業
330,120千円

2 事業主体及び負担区分

(国1/2・県0)事業者1/2

3 地方財政措置の状況

なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×1.0人=9,500千円

5 事業説明

(1) 事業内容

加工食品等の輸出拡大に必要な製造・加工、流通等の施設の新設及び改修、機器の整備に係る経費、また、その効果を高めるために必要なHACCP等の認証取得に係る費用、導入後の適切な管理・運用を行うための人材育成に係る経費等に対し補助金を交付する。

(2) 事業計画

農林水産省が実施する要望調査に基づき、採択企業を決定、補助金の交付を行う。
採択企業に対し、随時進捗管理を行い、問題があれば適宜指導等を行う。

(3) 事業効果

県内の農林水産事業者及び食品事業者の海外ニーズに対応した輸出への取組を支援することにより、地域経済の活性化、国際競争力の強化等が見込まれる。

【活動指標(アウトプット)】支援先企業数 2社

【成果指標(アウトカム)】HACCP、ISO、GFSI承認規格、有機JAS、ハラール、コーチャ等の認証

(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況

農林水産省及び農政局と連携し、事業の適正執行を図る。

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
	国庫支出金							
決定額	330,120	330,120					0	△270,000
前年額	600,120	600,120					0	

事業内訳書

事業名	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業		
単位事業名	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業	予算額	330,120千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・商工業費補助金	330,120	△270,000	食品産業輸出促進施設整備交付金 補助率 定額
合計	330,120	△270,000	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	60	0	採択企業訪問(進捗確認) 2社分
需用費	60	0	補助金資料作成代 2社分
負担金、補助及び交付金	330,000	△270,000	企業への補助金
合計	330,120	△270,000	